

(仮称)九品仏地区児童館・保育園複合施設整備だより

第3号

令和6年7月発行

世田谷区子ども・若者部児童課・保育課

(仮称)九品仏地区児童館・保育園複合施設整備基本構想

を作成しました。

世田谷区では、旧区立奥沢西保育園（奥沢八丁目4番14号）の跡地を活用し、児童館と認可保育園を併設する複合施設を新築することとし、令和5年11月から、九品仏・奥沢地区で子ども・子育てに携わる地域の方々とともに、「基本構想（案）」を検討してまいりました。

令和5年12月の整備基本構想（案）中間説明会、九品仏地区内の小中学校児童・生徒を対象に令和6年1月に実施した、『児童館でやりたいこと』のアンケートやワークショップ、保護者の方・計画地の近隣にお住まいの方などからの児童館設置に関するご意見・ご要望などをいただきながら、児童館の整備・運営の基本コンセプト、整備イメージ図をまとめました。

【複合施設の整備に関する基本コンセプト】

- 子どもたちがありのままの自分でいられる場所
- 地域に開かれ、他世代が交流する空間
- まちや人にやさしい持続可能な施設づくり
- 地域の景観等に調和がとれている施設づくり

【基本構想（計画）の概要】

児童館は、多目的な利用を可能とする諸室として地域開放するスペースを創出し、地域子育て支援の拠点となるよう工夫します。

1階に児童館を設置し利用児童のニーズを捉えた多目的なスペースを設けます。

定員40～50人程度の私立認可保育園を2階に設置し、専用の屋上園庭の検討や児童館の遊戯室、館庭のタイムシェアなどを行うことで、一体的に利用できる環境づくりを行います。

隣接する区立奥沢西公園の子どもたちの利用および複合施設整備をきっかけとした公園改修の取り組みについて関係所管と検討します。



複合施設の基本設計を開始しました。

基本構想で目標として位置付けた4つの基本コンセプトに基づき、令和6年5月より基本設計に取り組んでいます。

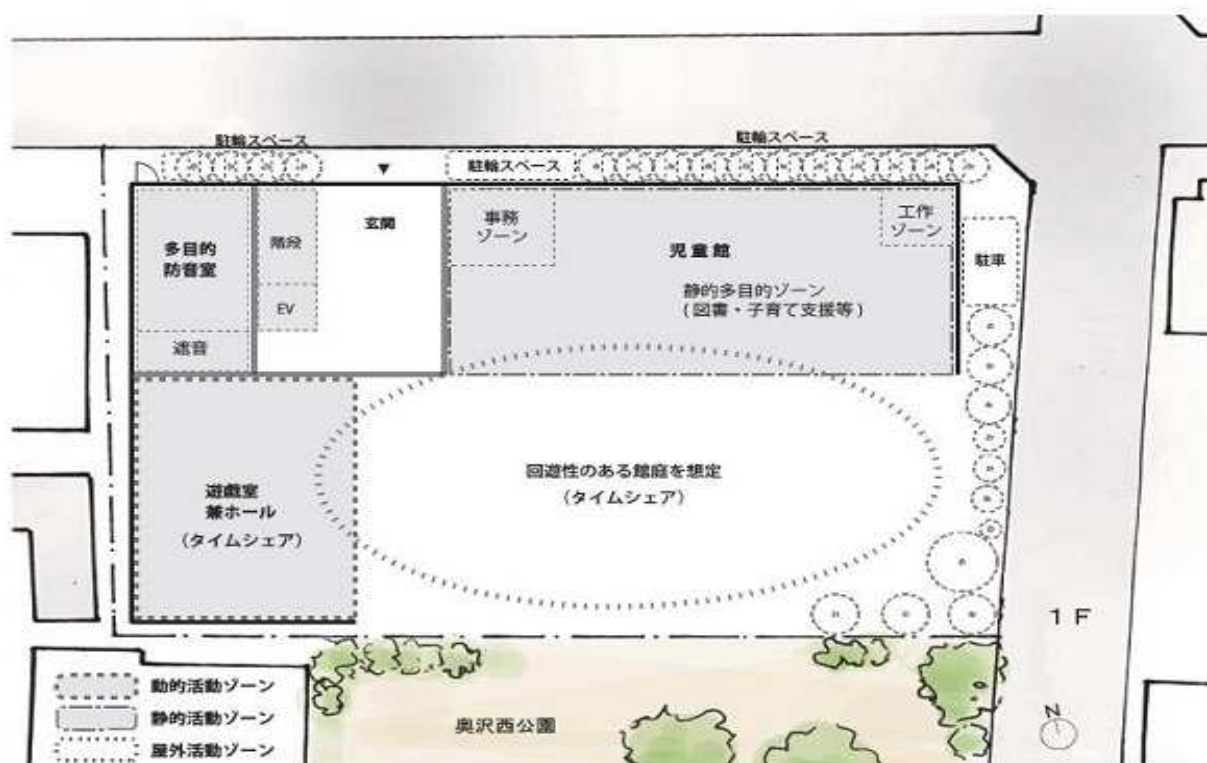
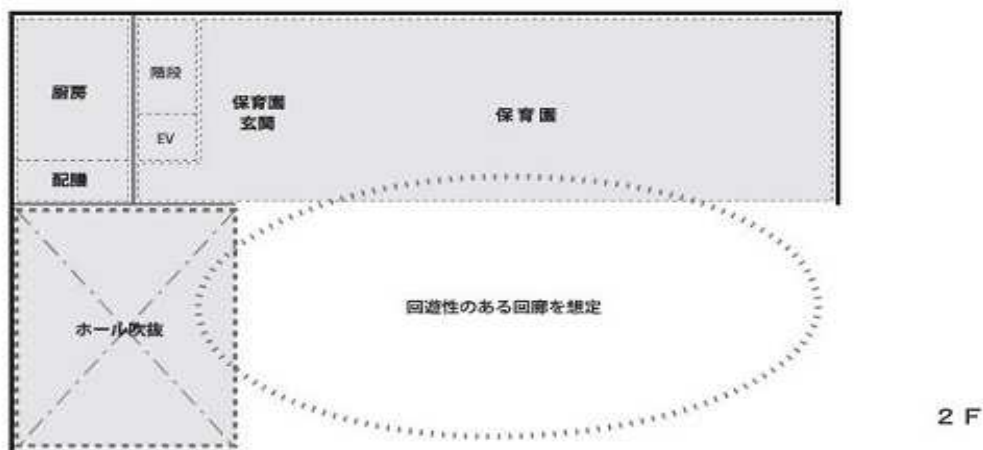
令和5年12月の整備基本構想（案）中間説明会では、基本構想（案）を作成した段階で地域にお住まいの皆様を対象にした説明会を実施する旨ご案内しましたが、イメージの内容がほとんどになってしまう基本構想を単独でご説明するのではなく、基本設計の中間説明会と併せてご説明した方が地域の方々のご理解が進むものと考えました。つきましては、設計内容がある程度整理できた段階で、改めて説明会を開催し、建物の概要等を説明させていただきます（令和6年秋ごろの開催を予定しています）。

裏面もご覧ください↓

建物配置・平面イメージ図

延床面積：約 1150 ㎡

児童館：約 600 ㎡、保育園：約 550 ㎡



(仮称)九品仏地区児童館・保育園複合施設整備の進捗状況を世田谷区ホームページでお知らせしています

パソコンから→世田谷区ホームページ>目次から探す>子ども・教育・若者支援>子ども・青少年・若者支援>児童館・遊び場>(仮称)九品仏地区児童館・保育園複合施設の整備を進めています。

(世田谷区ホームページトップの検索欄に「206861」と入力すると検索できます)

<https://www.city.setagaya.lg.jp/mokujiki/kodomo/006/001/d00206861.html> ←こちらのリンクからも検索できます

以下の二次元バーコードからも検索できます



↑ PC・スマートフォン用



↑ 携帯用

全体計画・区立児童館整備について

→世田谷区役所子ども・若者部児童課 担当：中野

電話：03 - 5432 - 2310

FAX：03 - 5432 - 3016

私立認可保育園整備について→区役所子ども・若者部保育課担当：神田

電話：03 - 5432 - 2527